

エレクトロニクス部会ニュース

Vol. 10, No. 2 (通巻No. 59) 2018年6月8日

化学工学会エレクトロニクス部会ニュースをお届けします。内容は、平成30年度第1回幹事会のトピックです。

【ご案内】 幹事会後半には、各界の識者を招いて幹事会講演会を開催しています。これまでも希望があれば部会員の皆様の参加を受け付けていましたが、18年度から、より多くの部会員に参加いただくべく、事前に案内を流すことになりました。皆様のご参加をお待ちしています。

■ 2018 年度第 2 回幹事会トピック

- ・日時 平成 30 年 (2018 年) 6 月 5 日(火) 14:00~17:15
- ・場所 住友ベークライト株式会社本社 20 階 (天王洲パークサイドビル)
- ・出席者 近藤部会長, 横沢副部会長, 鳥成, 所, 嘉田, 薦田, 高木, 宇井
大野, 及川, 吉野 各幹事の 11 名
- ・議事進行 薦田幹事

1. 前回 (4/10) 幹事会議事録の承認

2. 会員異動, 幹事名簿確認

- ・中村監事より、分野の異なる部所へ異動することとなったため監事および幹事を退任したい旨の申し出があり、了承されました。後任の監事は、今後選任します。
- ・法人及び個人会員の異動 (退会) について報告があり、了承されました。

3. 会計報告

- ・平成 30 年 (2018 年) 度 4 月~5 月度の会計報告があり、承認されました。詳細は資料 1 をご参照ください。
- ・2018 年度会費未払いの方について、部会長名で督促を行いました。今後は、過去 2 年間会費の納入がなく、また連絡の取れない会員について、幹事会で審議の上会員資格を停止することになりました。

4. 平成 30 年度 (2018 年度) エレクトロニクス部会シンポジウムについて

テーマ パワーデバイスと実装材料の進歩
開催日 2018 年 8 月 22 日 (水) 13:00 (受付 12:30~)
場所 東京工業大学 蔵前会館ロイヤルブルーホール

- ・準備の進捗や、申し込み状況の報告がありました。
- ・今後も随時会員宛にリマインダを配信します。会員各位には、引き続き参加をご検討いただくと共に、周囲の興味ありそうな方々へのご案内をお願いします。

5. APCChE2019 (アジア太平洋化学工学連合会議 2019)

2019 年 (平成 31 年 ; 来年です) 開催予定の APCChE2019 (札幌, 2019/9/23~27) において、エレクトロニクス材料とプロセスをテーマとしたシンポジウムの開催を主催者側に提案することになりました。国内・国外からの招待講演 4-5 件を含むセッションを計画しています。

6. 部会運営に関する議論

- ・部会ウェブページを管理するサーバへのアクセス権トラブルがあり、ページの更新が滞っていた問題は、解消しました。今後、滞っていた項目の更新を行います。
- ・法人会員リストや、個人会員・個人賛助会員の所属機関リストの最新版を確認しました。
- ・部会規約の改定について
 - 化学工学会規定とエレクトロニクス部会で会員呼称が異なる箇所がありましたので、両者で統一することになりました。具体的には、部会規約における会員呼称を、化学工学会に合わせて変更します。
 - 上記会員呼称に関する規約改訂案が了承されました。6月5日付で改訂版を発効します。改訂内容は資料2をご参照ください。また改訂された規約全文は、部会ウェブページに掲載します。
- ・化学工学会年鑑について
 - 18年度の年鑑原稿を作成しました。年鑑は、11月発行予定です。

7. 次回幹事会及び幹事会講演会

日時 2018年8月1日(火) 14:00(講演会は16:00)
場所 住友ベークライト株式会社本社 20階会議室
進行役 鳥成幹事
講演会 調整中

■6/5 幹事会講演会概要

講師 株式会社 KRI 電気化学デバイス研究室 松田 敏彦室長
題目 電気化学デバイス用電極の開発とその応用展開

KRI 社は大阪ガス株式会社の子会社で、顧客から研究開発を受託するユニークな業務を行う機関である。KRI 社の対象分野は材料、デバイス、エネルギー、環境関連の研究開発受託、及び分析業務、関連する調査やコンサルティングなど多岐にわたる。講演では、松田講師の専門分野である燃料電池用電極材料の紹介と、燃料電池の技術や知見をどのようにエレクトロニクス分野に展開するか、という主題で議論が展開された。紹介のあった一例として、ナノ粒子合成技術を応用した非白金触媒の開発（ただし燃料電池への適用は難しいとのこと）や、微細電極加工技術を活かしたセンサデバイスの開発、メソ空孔を有する材料内部の濡れ性を利用したポロシメトリ・接触角評価技術の紹介があった。

★幹事会講演会は、部会員各位に聴講いただけます。詳しくは、次回幹事会の2週間程度前に配信される案内をご参照ください。

■資料 1

平成30年（2018年）4月～5月会計報告

1. 前回残高（平成30年3月末）

口座残高	<u>2,357,071</u> 円 ①
積立金	<u>1,800,000</u> 円
実質残高	<u>557,071</u> 円

2. 今回収入と支出

項目	日時	内容	金額 (円)	
収入	2018/4/20	第1回幹事会 技術交流会費 (@3k×9)	27,000	
		年会費(個人) @5k×3名 (入金確認済み分)	15,000	
		年会費(法人) @50k×1社 (入金確認済み分)	50,000	
収入計			92,000 ②	
支出	2018/4/20	監査書類 郵送費	246	
		第1回幹事会 開催費	4,500	
		技術交流会開催費	36,120	
		2018/4/23	幹事会交通費	63,224
支出計			104,090 ③	
			月次収支	△ 12,090 ②-③
			全体収支 ①+②-③	2,344,981 ④

3. 残高（平成30年5月末）

口座残高	<u>2,344,981</u> 円 ⑤
積立金	<u>1,800,000</u> 円
実質残高	<u>544,981</u> 円

④の全体収支と、⑤の口座残高（平成30年5月末現在）が一致していることが確認された。

■資料 2 部会規約 改訂内容

◇改訂箇所 第 5 条

【改訂前】

- 第 5 条 本部会の会員は名誉部会長、名誉会員、賛助会員、法人特別会員、個人会員、個人特別会員、学生会員とする。
- 2 名誉部会長、名誉会員は本部会に特に功労のあった者で、幹事会において推薦された者とする。

【改訂後】

第 5 条 本部会の会員は、次の分類とする。

<名称>	<定義>
部会個人会員	化学工学会正会員で、部会員である個人
部会個人賛助会員	化学工学会正会員以外で、部会員である個人
部会学生会員	化学工学会学生会員で、部会員である学生
部会法人会員	化学工学会法人会員で、部会員である法人
部会法人賛助会員	化学工学会法人会員以外で、部会員である法人
名誉部会長	幹事から推薦し、幹事会で決定する
名誉会員	幹事から推薦し、幹事会で決定する
法人登録会員	法人会員会社所属であり、幹事などで部会活動に寄与している個人 (1 法人会員会社当たり最大 3 名まで) 幹事会承認で決定し、承認後会員名簿に登録する

◇改訂箇所 エレクトロニクス部会細則 [会費]

【改訂前】

- (1) 賛助会員、法人特別会員は年額 50,000 円、個人特別会員は年額 5,000 円を納入しなければならない。ただし、賛助会員または法人特別会員により登録された個人特別会員は無料とする。
- (2) 名誉部会長および名誉会員は無料とする。

【改訂後】

- (1) 部会個人賛助会員は年額 5,000 円とする。
- (2) 部会法人会員、および部会法人賛助会員は年額 50,000 円とする。
- (3) 部会個人会員、部会学生会員、および法人登録会員は無料とする。
- (4) 名誉部会長、名誉会員は無料とする。